

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	CoCoRearはぐ		
○保護者評価実施期間	令和 8年 2月 16日 ～ 令和 8年 3月 6日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数)
○従業者評価実施期間	令和 8年 2月 16日 ～ 令和 8年 3月 6日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8年 3月 13日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	月ごと、週ごとにプログラムを作成し、お子さんの発達や成長に合わせた活動を取り入れている。	・机上課題、運動課題、リトミックを、1週間の活動の中にプログラムとして取り入れている。 ・ひとつのプログラムに対し、1か月の中で段階を設定して取り組んでいる。	・課題、活動ごとのねらいを明確にし、職員間で共有して取り組む。 ・プログラムの充実と新しい活動を取り入れていくための研修参加など、職員の意識の向上を目指す。
2	食事、排泄、生活リズムの確立など、身辺自立を目指した生活支援を行っている。	・お子さまの様子や発達に応じて、取り組むべき段階を設定して援を行っている。 ・ご家庭での取り組み方に対して、状況に応じた提案を行っている。	・ご家庭での状況と事業所内での取り組みを共有する。 ・子どもの発達段階について、職員間で共有し、学びの機会を設ける。
3	保護者会、講習会、ペアレントトレーニングなど、保護者支援のための取り組みを行っている。	・参観日、給食見学会など、お子さまの様子を見ていただく機会を設定している。 ・保護者の方の子育ての指針となるような企画を取り入れている。	・ペアレントトレーニング、就学に向けて必要なこと、など、家庭での子育てを支援するための口座の定期的な開催。 ・保護者の方同士の交流となる機会を設けていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	お子さんの発達や段階に応じた、個別プログラムの設定	個別プログラム設定は、現在年長児に向けた机上課題のみとなっている。	年長児以外にも個別対応が必要なお子さまに向けたプログラムの設定を検討していく。
2	年齢や発達が様々なお子さまに応じた集団活動の設定	集団活動が主軸となっているため、集団の中での個人の状況に応じた対応が主になっている。	集団活動や遊びの中でも、個人の段階に応じた環境設定やアプローチを行っていく。
3			